

御中

雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR部 TEL 03-3817-5696

誌名 言語聴覚研究 (年4回: 3, 6, 9, 12月)

巻号 第20巻 第4号 2023年12月号
発行 B5判 22600部 オフセット
広告締切 2023年10月31日
発行予定 2023年12月15日

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区分	論文題名	執筆者名	所属
原著	自閉スペクトラム症児の対人コミュニケーション行動と感覚処理特性の関連性－対人コミュニケーション行動観察フォーマット (FOSCOM) と日本版感覚プロファイル (SP) による比較分析－	本間友美・他	医療法人社団ますお会 第2北総病院リハビリテーションセンター
	保護者のことばかけと子どもの言語発達との関係- 共通の動画に対することばかけ課題を用いて-	岩崎淳也・他	国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科
	失語症者のグループ活動におけるコミュニケーション困難とその解決について	加藤みどり・他	上智大学大学院言語科学研究科言語学専攻言語聴覚研究コース
	石川・新潟・山形 3 県における「手話の失語症」の実態調査	伊藤さゆり・他	新潟医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚学科
	言語聴覚士養成課程の学生と若手言語聴覚士における自己効力感の比較	池寄寛人・他	熊本保健科学大学保健科学部リハビリテーション学科言語聴覚学専攻
症例報告	聴覚情報処理障害 (Auditory Processing Disorder : APD) を疑う 4 症例に対する評価－標準注意検査 (CAT) を含めた多角的評価－	兒玉成博・他	川崎医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚療法学科
	終末期の人工呼吸器下のコミュニケーション障害事例に対する拡大・代替コミュニケーション (AAC) の有効性と言語聴覚士の役割に関する一考察	坂田理恵子・他	JCHO 京都鞍馬口医療センターリハビリテーション科
	冷凍ゼリーによる摂食訓練が有用であった重度偽性球麻痺患者の一例	小山内奈津美・他	津軽保健生活協同組合健生病院リハビリテーション科
短報	口腔交互反復運動の発達的变化に関する予備検討－音響分析と動作解析を用いた口唇運動の分析－	小島理恵子・他	県立広島大学保健福祉学部コミュニケーション障害学科

特記事項

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。